

# 柴橋伴夫の詩的地平

詩人柴橋伴夫《22の詩のフラグメント》と現代作曲家10人とのコラボレーション

小さな詩の葉（フラグメント）が  
音の衣裳をまとい  
新しい〈いのち〉が宿った歌となる

「海のアリア～中野北溟」

「4つの連禱－沙良峰夫の海霊に」

作詞 柴橋伴夫

作曲 八木幸三

組曲「ココロのコラージュ」

《22の詩のフラグメント》

作詞 柴橋伴夫

作曲 石丸基司 白岩優拓 遠藤雅夫 侘美秀俊 倉橋圭  
二宮毅 長谷川久美子 藤田崇文 姉崎頼子 松本良一

出演 倉岡陽都美 齊藤みゆき 安田哲平 三輪主恭 三輪葉

2023年 **6**月**3**日（土）13:00開場 13:30開演

**ザ・ルーテルホール**

札幌市中央区大通西6丁目 Tel.011-251-1311

入場料:2,000円（全席自由）

チケット取扱:道新プレイガイド（店頭・Tel.0570-00-3871）

札幌市民交流プラザチケットセンター

お問い合わせ:工房NU（柴橋）Tel.090-2051-8551

感染予防への取り組み:ご来場の際は手指の消毒、マスク着用、咳エチケットにご協力をお願いします。  
また、緊急すべき事態が起きた場合は公演を中止する場合がございますのでご了承ください。

# 柴橋伴夫の詩的地平



柴橋伴夫(しばはし・ともお)

★1947年岩内生まれ。北海道教育大学札幌校卒。★詩人・美術評論家。展覧会企画、アートコーディネーター。個人詩誌『nu』主宰、「北海道美術ペンクラブ」同人、「美術ペン」編集人。ギャラリー「仙人」館長、文化塾「サッポロ・アートラボ」代表。[北の聲アート賞]選考委員。★主著として 詩集:『冬の透視図』詩の葉『荒野へ』『狼火』(共著)。美術論集:『ピエールの沈黙』『風の彫刻』『北海道の現代芸術』(共著)砂澤ビッキ、難波田龍起、安田侃、イサム・ノグチ、中野北溟、岡本太郎、伊福部昭 勅使河原蒼風、使河原宏、草森紳一などの美術評伝や論考など多数。著作集『ミクロコスモス』刊行中。歌曲「海のアリア 中野北溟に」「砂澤ビッキに」「4つの連袴 沙良峰夫の海霊に」を詩・柴橋伴夫 作曲・八木幸三で発表。ほかに詩・柴橋伴夫 作曲・木村純で「サクランボの歌」などシャンソンを発表。

## 出演者



ソプラノ  
倉岡陽都美



アルト  
斉藤みゆき



テノール  
安田哲平



バリトン  
三輪主恭



ピアノ  
三輪菜

## 作曲者



石丸基司



白岩優拓



遠藤雅夫



侘美秀俊



倉橋主



二宮毅



長谷川久美子



藤田崇文



姉崎頼子



松本良一



八木幸三